



五百川駅を 花できれいに!

五百川駅周辺の美化活動が6月15日に行われ、本宮二中の2年生と本宮地区少年補導員会の皆さんが、花壇への花植えやトイレ清掃などを行いました。本宮二中では、毎月1回は五百川駅や荒井地区の恵向公園の清掃ボランティアをしています。今回は本宮警察署の少年サポート事業として、二中学区内の少年補導員の皆さんと一緒に活動したものです。関係機関のJR本宮駅、モットコムとみや、アサヒビール福島工場の皆さんも活動に協力しました。

駅周辺に造られた4カ所の花壇には、少年補導員の遠藤誠一さん手作りの看板も設置され、サルビアやペコニアなど色とりどりの花が植えられました。遠藤さんは「花できれいになるとごみやタバコを捨てる人がいなくなる。そして何よりも子どもたちが自分たちで植えたことで、花の生育やきれいなまちを意識するようになり、健全育成に役立つ」と活動の成果を話していました。



▶市長から法被の交付を受ける
根本隊長(左)と林副隊長(右)



新しい法被に 防火を誓う!

このほど、本宮市女性消防協力隊(根本みどり隊長)の発足に伴い、同協力隊の隊員が火災予防活動などに着用する「法被」が出来上がり、交付されました。交付式は、6月26日に市役所で行われ、真新しい法被が、佐藤嘉重市長から根本みどり隊長、林ミツ副隊長へそれぞれ手渡されました。佐藤市長へのお礼の言葉のなかで、根本隊長は、「この法被を十分に活用して、火災のないまちづくりを一層推進していきます。」と力強く話されていました。

公園のサツキを さっぱりと!

本宮さつき愛好会(会長 根本行夫さん)の皆さんが7月1日に、花山公園(安達太良神社西側)内のサツキやサザンカなどの植木のせん定ボランティアを行いました。公園のサツキは、昭和55年に愛好会の皆さんが苗木を寄附し、自分たちで植えたものです。以来毎年4月29日の「みどりの日」にせん定ボランティアをしてきましたが、今年は花の見ごろが終わった7月に実施していただきました。根本会長は「公園に来た人に楽しんでいただけるように毎年実施している。ぜひ散歩に来てください」と話していました。なお、さつき愛好会では会員を募集しています。興味のある方は、会長さんまでご連絡ください(☎34-3478)。

水害から市を守るために!

水害に対する取り組みを地域の皆さんに理解いただくための「水害対策フェア」が7月17日に、みづいろ公園で開催されました。国土交通省福島河川国道事務所の主催により、7月の河川愛護月間にあわせて行われたもので、本宮で初めて開催されました。



高木地区の防災ステーションに配備されている排水ポンプ車による排水作業デモンストレーションや阿武隈川で起きた過去の災害写真の展示、災害対策車の展示などが行われました。見学に訪れた市民の皆さんは、数分でみずいろ公園の水を排水してしまう排水ポンプ車の威力や最新の災害対策車に感心していました。



白熱した試合を展開

“身体に障がいがある方も無い方も、共にさわやかな汗を流しましょう”をモットーにスポーツなどの活動を行っている「まゆみ会」(代表:橋本弘子さん)では、第5回まゆみ杯卓球大会を7月8日に本宮体育館で開催しました。

大会には70人の方が参加され、立位上級の部、立位初級の部、車椅子の部、オープンの部に分かれて競技が行われました。選手は、市内や県内だけでなく、東北・関東・関西からも出場しました。また、シドニーパラリンピック銀メダリストの藤原佐登子さんをはじめとするナショナルチームの皆さんも、福島県選手のレベルアップを図るために出場しました。

白熱した試合が展開され、大会は大いに盛り上がりました。今後、選手の皆さんの活躍が期待されます。



カメラ散歩

~まちのホットな話題~

「カメラ散歩」では、皆さんの「ホットで楽しい」話題を掲載しています。皆さんからの情報もお待ちしています。
秘書広報課広報広聴係 ☎33-1111(内線223)

ドジョウがとれた!

本宮小学校2年生の子どもたちが「生き物を探しに行こう」と題した生活科の授業で、7月2日に安達太良川の千束橋付近で川の生き物たちを採集、観察しました。授業は、シニアゆとり会、9区ふれあいサロン、高木第6ふれあいサロンの皆さんも協力して行われました。子どもたちは、地域の皆さんと一緒に網などを使ってドジョウやゲンゴロウ、トンボのヤゴなどを捕まえては歓声を上げていました。びしょびしょになりながら夢中で生き物を探す子どもたちの姿に、どこか懐かしい風景を感じました。

